



DAIKO

取扱説明書

ダイコーパークDR型
機械式駐車装置

目 次

1. ご使用上の注意	(1)
2. 仕 様	
(1) 駐車装置の仕様	(6)
(2) 収容車の仕様	(6)
3. 各部の名称と機能	
(1) 駐車室出入口階設備	(7)
(2) 操作盤	(8)
(3) 入庫案内灯	(9)
(4) 光電スイッチ	(10)
(5) 非常操作	(11)
4. 運転準備	
(1) 操作盤	(11)
5. 運転操作	
(1) 入庫操作	(12)
(2) 出庫操作	(16)
(3) リモコン操作	(20)
6. 停電した場合	
(1) 停電時の処置	(22)
7. 火災が発生した場合	(22)
8. 異常を感じた場合	(22)
9. メンテナンス契約について	(23)
* 緊急時連絡先	(23)

1. ご使用上の注意

この取扱説明書は主に駐車装置の所有者並びに運行管理する方(管理者)、及びご利用者のため、ダイコー株式会社製自動車用駐車装置の取扱いについて説明させていただきます。

所有者の方は、駐車装置を正しく安全に管理するために、管理者を選任してください。



駐車場管理者の方は、この説明書をよくお読みになり、運行管理および一般利用者の利用上の指導をしていただくようお願い申し上げます。また、弊社以外の方が保守・点検をする場合は、保守・点検を行う方(専門技術者)に、必ずこの説明書を熟読して正しく安全に保守・点検を行なう様お伝えください。

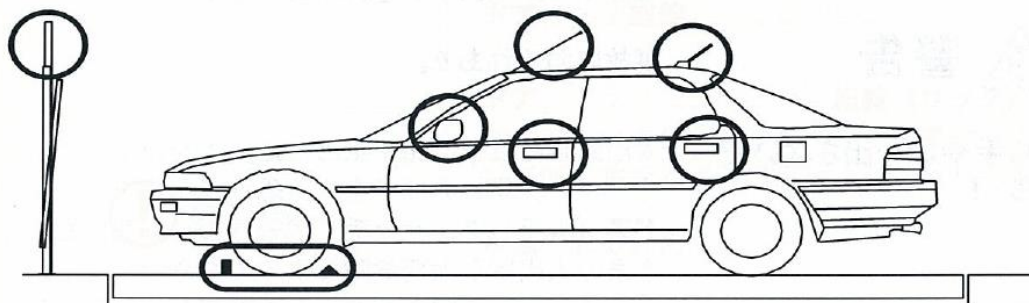
- ◆ この取扱説明書は必要な時にすぐ読めるように、お手元に大切に保管してください。
- ◆ この取扱説明書は自動車用駐車装置の所有者や運行管理者が変更になる場合は適切に引継ぎを行ってください。
- ◆ 一般利用者が変更になる場合は、管理者の方がこの取扱説明書にて適切にご利用上の指導を行ってください。
- ◆ この取扱説明書の内容について、ご不明な点やご理解いただけない点がある場合は、本書に記載の弊社サービス部までお問い合わせください。
- ◆ 本書は基本仕様について説明しています。従って実際の製品では一部異なる場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ◆ 弊社意外の方が保守される場合、この取扱説明書を専門技術者の方に熟読していただき十分理解の上で作業をするように依頼してください。
- ◆ ご使用前に注意事項をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

駐車装置は取り扱いを間違えますと重大な事故につながる恐れがあります。

事故を防ぎ、安全にご使用いただくために以下の注意事項を必ず熟読し、確実に守ってください。





記号についての定義

 危険	使用者が死亡または重症を負うことがあり、かつ切迫の度合いが高い場合 重大な物的損害が発生する可能性があり、かつ切迫の度合いが高い場合
 警告	使用者が傷害を負う可能性がある場合 物的損害が発生する可能性がある場合



主な注意箇所は上記 図示のとおりです。
詳細については以降の注意事項を必ずご確認ください。

<h2 style="text-align: center;">入庫前の注意事項</h2>	
<p data-bbox="201 292 508 360">収容車寸法と重量は厳守してください！</p> <p data-bbox="229 747 422 816"> 危険</p>	<p data-bbox="611 292 1222 520">本装置にはご使用される車のサイズと重量に制限があります。収容車寸法や重量は車検証で確認し、制限を越えないようご注意ください。アンテナやルーフキャリア等もサイズに含まれます。また車高が極端に低い場合にも、十分に注意してください。</p> <p data-bbox="611 530 1222 602">制限が守られないと車の損傷やパレットの落下などの重大な事故につながります。</p> <p data-bbox="611 613 1222 768">アンテナ等は乗場の高さ制限光電管で検知できない場合がありますのでアンテナは入庫前に必ずおろし、キャリア等については高さを十分注意してください。</p> <p data-bbox="611 806 943 837">事故・けがのおそれあり。</p>
<p data-bbox="211 899 508 971">駐車室内の出入りは運転者だけで！</p> <p data-bbox="222 1038 419 1106"> 危険</p>	<p data-bbox="611 899 1248 1058">同乗者の乗降及び荷物の積み下しなどは必ず駐車室の外で行い、運転者以外の方は駐車室内に入らないでください。特に小さなお子さまには十分注意してください。</p> <p data-bbox="611 1089 855 1120">けがのおそれあり。</p>
<h2 style="text-align: center;">入出庫時の注意事項</h2>	
<p data-bbox="208 1265 551 1338">入出庫時運転は静かにゆっくり行ってください！</p> <p data-bbox="215 1390 415 1458"> 警告</p>	<p data-bbox="611 1265 1218 1375">入出庫時は急発進・急停車・急ハンドル操作をしないよう静かにゆっくり運転してください。装置や車が損傷する恐れがあります。</p> <p data-bbox="611 1411 855 1442">事故のおそれあり。</p>
<p data-bbox="172 1500 555 1572">車から手や頭を出さないでください！</p> <p data-bbox="211 1670 412 1738"> 危険</p>	<p data-bbox="611 1500 1218 1738">入出庫時には手や頭を車の外に出さないでください。思わぬけがをする恐れがあります。ドア（トランク、ハッチドアを含む）を開いたままの入出庫も大変危険ですのでおやめください。必ず閉まったことを確認してから入出庫作業を行ってください。</p> <p data-bbox="611 1779 919 1810">事故・けがのおそれあり</p>

入出庫時の注意事項	(続き)
<p>ドアミラーやアンテナに注意してください！</p> <p> 危険</p>	<p>収容車の寸法にはドアミラーやアンテナ、キャリア等を含んでおりません。入出庫の時はドアミラーをたたみ、アンテナを下げてください。</p> <p>装置や車が損傷するおそれがあります。</p> <p>事故のおそれあり。</p>
<p>前輪は車止めの間に！</p> <p> 危険</p>	<p>車は前進で入庫し、前輪が必ず車止めの間に入る位置まで進んでください。但し車種によっては車両先端がはみ出す場合がありますので、入庫案内灯の「停止」表示に従って停車してください。装置や車が損傷する恐れがあります。</p> <p>事故のおそれあり。</p>
<p>駐車ブレーキを確実に引きギヤはパーキングに入れてください！</p> <p> 危険</p>	<p>駐車ブレーキを確実にかけて、ギアはパーキングに入れてください。(マニュアル車はローかバックに入れてください)</p> <p>駐車ブレーキの作動が確実でない場合、装置動作中に車が移動して、車や装置が損傷するおそれがあります。</p> <p>事故のおそれあり</p>
<p>車のドアを施錠してください！</p> <p> 危険</p>	<p>ドアを確実に閉め、トランクやハッチドアも閉まっているか確認してください。ドアは必ず施錠してください。</p> <p>ドア、トランク、ハッチの施錠(ロック)が確実でない場合、装置動作中にドアやトランク等が開き装置や車が損傷するおそれがあります。</p> <p>事故のおそれあり</p>

入出庫時の注意事項

(続き)

足元、頭上に注意
してください！

 **危険**

駐車室内歩行スペースには段差や隙間があります。思わぬけがをする恐れがありますので駐車室内の通行時及び車への乗降時は十分注意してください。また、パレットと歩行スペースの間には隙間があります。車への乗降時に物を落とさないようご注意ください。

けがのおそれあり。

駐車室内に人がいない
ことを必ず確認して
ください！

 **危険**

入出庫完了後、装置を操作するときに、駐車室内に人がいないことを必ず確認してください。また、装置の操作は運転手または専任の操作員の方が行ってください。駐車室の中に人がいる状態で装置を動作させると重大な事故につながるおそれがあります。特に小さなお子様には十分注意してください。

事故・けがのおそれあり。

車両格納後に車の
リモコン操作を行
わないでください！

 **危険**

車両を駐車装置に格納後、車のリモコン操作を行うと誤操作によりエンジン始動や**ドア**、トランクの開扉等で車や装置を損傷する恐れがあります。

事故のおそれあり。

火気厳禁！ **禁煙！**

 **危険**

駐車室内での火気の使用は厳禁です。装置には潤滑油などの引火しやすいものを使用している箇所があります。
特に喫煙は絶対におやめください。

火災のおそれあり。

操作盤カバーの施錠！

 **危険**

入出庫完了後、駐車場入口の扉が閉まったのを確認してから操作盤のカバーを閉め施錠してください。いたずらで操作された場合は重大な事故につながる可能性があります。

事故・けがのおそれあり。

入出庫時の注意事項

(続き)

<p>非常脱出口は通常時 使用禁止です！</p> <p> 危険</p>	<p>非常脱出口は通常時の使用が禁止されていますので 開け放しにしないで、必ず扉に施錠してください。 これを怠ると駐車室内ピット部への転落、機械 装置への挟まれ等の重大な事故に繋がるおそれ があります。施錠していても、駐車室内への閉込め 時には内側から開けることができます。</p> <p>事故・けがのおそれあり。</p>
<p>駐車室内へは荷物 等を 放置しないでください！</p> <p> 危険</p>	<p>駐車室内へは物等を放置しないでください。 装置や車が損傷するおそれがあります。 また、倉庫スペースとして利用されることも 大変危険ですのでご遠慮ください。</p> <p>事故のおそれあり。</p>
<p>駐車室内へ水を流し 込まないでください！</p> <p> 危険</p>	<p>床掃除のときなどに駐車装置内に水を流し込ま ないでください。 装置の故障や感電するおそれがあります。</p> <p>事故・けがのおそれあり。</p>
<p>修理・改造・分解を をしないでください！</p> <p> 危険</p>	<p>充電部や可動部に触れると、感電・けが・故障 の原因となります。 故障の時は保守会社にご相談ください。</p> <p>事故・けがのおそれあり。</p>
<p>地震時・火災時には 駐車室内へ入らない！</p> <p> 危険</p>	<p>地震発生時または火災発生時には駐車室内へは 入らないでください。 駐車室内にいる場合は直ちに、室外へ避難して ください。</p> <p>事故・けがのおそれあり。</p>

2. 仕 様

(1) 駐車装置の仕様

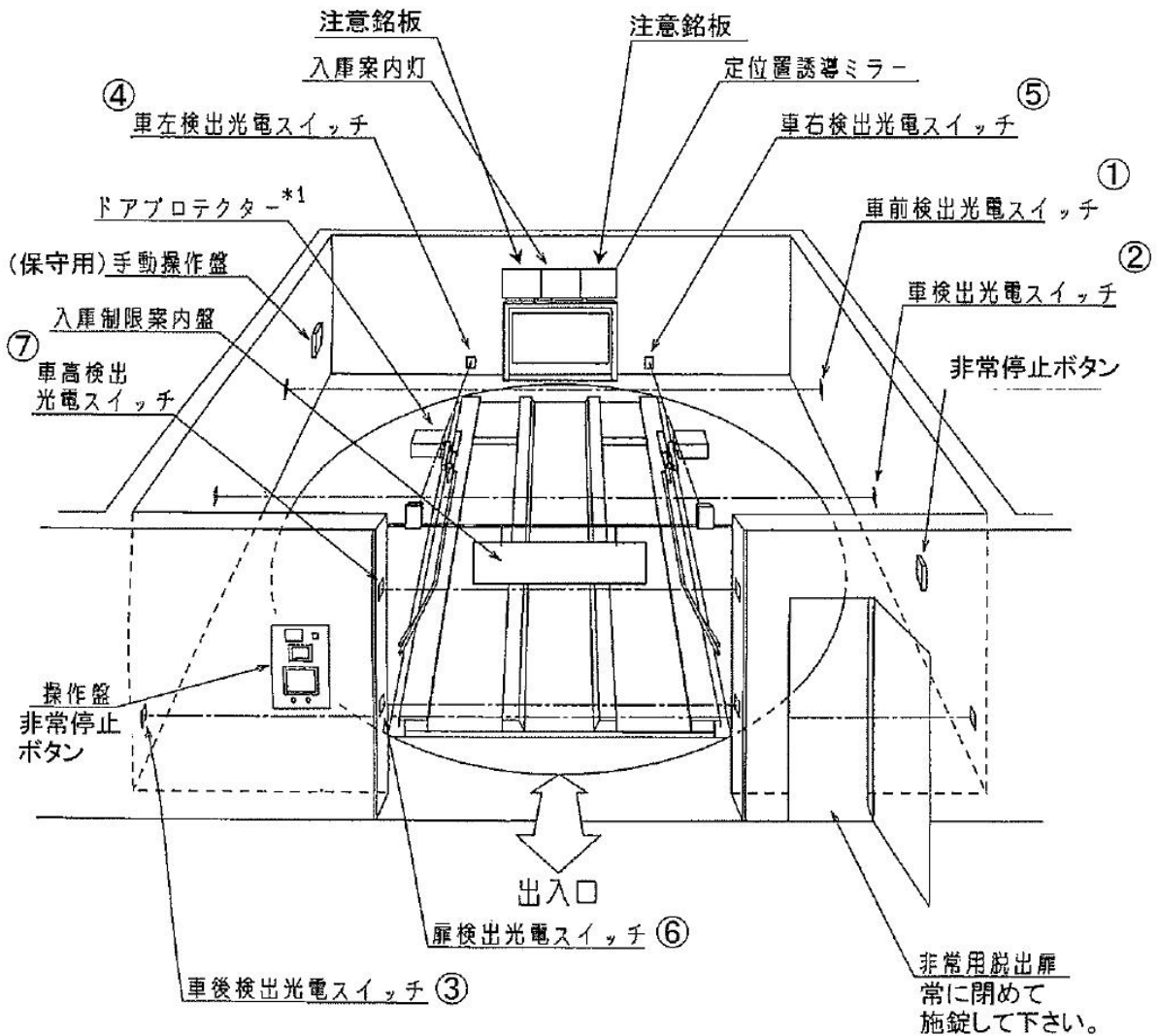
名 称	ダイコーパークDR型	
型 式	BX-L-TR-23 型	
電 源	3相 200V 50Hz	
	単相 100V 50Hz	
駆 動 方 式	チェーン駆動運転方式	
制 御 方 式	インバーター制御方式	
電 動 機	扉 用	電動2枚戸上開き方式
	昇 降 用	18.5 kW × 2
	駐車室内横行用	5.5 kW × 1
	扉 用	0.2 kW × 1
	ターンテーブル旋回用	0.75 kW × 2
特 記 事 項		

(2) 収容車の仕様

収容車台数	23 台
全 長	5,100 m/m 以下
全 幅	1,850 m/m 以下
タイヤ外幅	1,900 m/m 以下
全 高	1,550 m/m 以下
全 重 量	2,300 kg 以下
最低地上高	110 m/m 以上

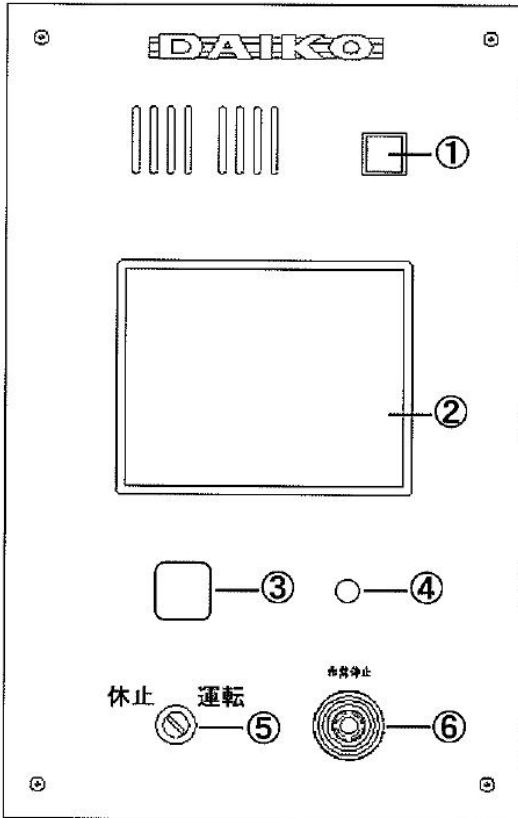
3. 各部の名称と機能

(1) 駐車室出入口階設備



※仕様により多少配置が異なります。
※「*1」は、オプションとなります。

(2) 操作盤



① メンテナンス用ボタン

メンテナンスの際当社サービス員が使用します。

② タッチパネル式操作画面

画面上に直接触れて操作を行います。

③ リモコン受光部

リモコンを受光する箇所です。
リモコンを使用される場合は
こちらに向かってボタンを押して下さい。

④ 呼び登録ランプ

リモコンを使用する場合、
最初に「呼び登録」ボタンを押して
お客様のパレット番号を登録します。
装置が認識すると、こちらの
「呼び登録ランプ」が点灯します。
ランプが点灯中にリモコンの
「呼び確認」ボタンを押すと、お客様の
パレットをお呼びする事が可能です。

※ランプが点灯しない場合は、機器が認識していない状況となります。

※電池切れもしくは、リモコンが故障した可能性がありますので、タッチパネルにて直接
パレットを御呼び出し頂くか、弊社サービス部に御連絡下さい。

※鍵が「休止」側の場合は、リモコン操作が出来ませんので御注意下さい。

④ 運転切換キースイッチ

「運転」側にするとテンキー操作が可能になり、テンキーによる番号指定
入出庫操作が可能になります。「休止」側にすると全ての動作が停止します。

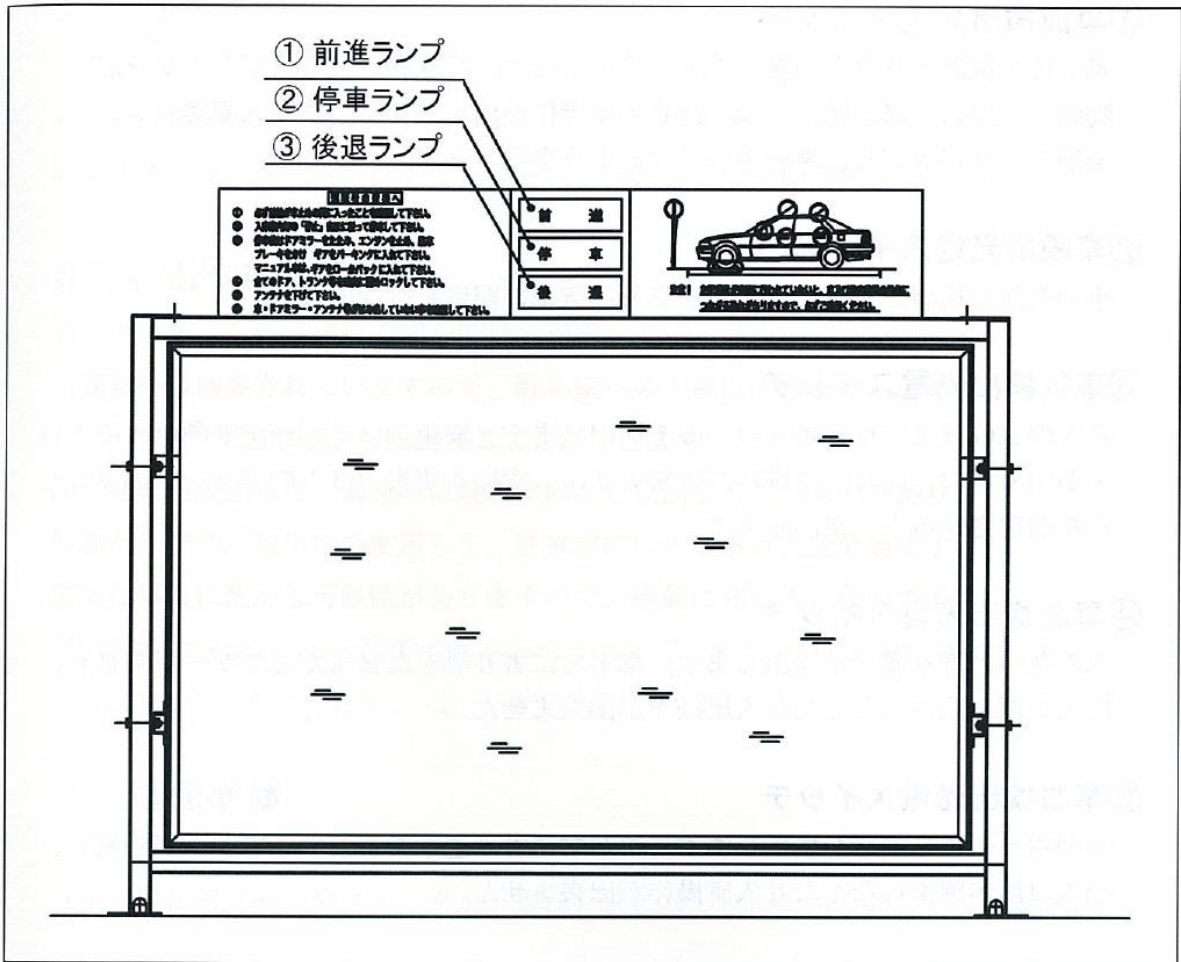
※扉閉め動作中は、扉が完全に閉まり操作画面が「パレット格納中です」の画面に切り替わるまで
キースイッチを「休止」側にしないでください。

⑤ 非常停止ボタン

ボタンを押すことにより機械が非常停止します。運転を緊急に停止させたい場合に押します。
緊急時以外押さないでください。(機械が復帰しない場合があります)

※非常停止させた場合は、もう一度押すことにより復帰できますが、念のため保守委託会社にご
連絡頂き、安全確認を行うことをお勧めします。

(3) 入庫案内灯



①	『前進』 (赤)	車が入庫できる時に点灯。 車をゆっくり前進させてください。 停止位置に来るまで前進を指示します。
②	『停車』 (緑)	車が正しい停止位置に乗り入れた時に点灯。 点灯した場合、車を停車してください。 停車後はドアミラーをたたみ、エンジンを止め、サイドブレーキを引き、ギヤをパーキング（マニュアル車はローかバック）に入れてください。
③	『後退』 (赤)	車が停止位置を行過ぎた時に点灯。 (または、車の全長か車の高さが制限を超えた場合に点灯。) 車をゆっくり後退させてください。 車が停止位置（または車が出庫するまで）に来るまで後退を指示します。

(4) 光電スイッチ (7 ページ [図 1] 参照)

① 車前検出光電スイッチ

車が停止位置より行き過ぎたことを検出します。行き過ぎたままだとブザーが鳴動し、出入口扉が閉まらなくなり入庫操作が出来ません。次に入庫案内灯の後退ランプが点灯し、車を後退させるよう案内します。

② 車検出光電スイッチ

車の有無を検出し、パレットの在車及び空車の記憶を行ないます。

③ 車後検出光電スイッチ

車が停止位置まで行き足りないのを検出します。検出時はブザーが鳴動し、出入口扉が閉まらなくなり入庫操作が出来ません。次に入庫案内灯の前進ランプが点灯し車を前進させるよう案内します。

④ 車左検出光電スイッチ

車の左への寄り過ぎを検出します。車が左に寄り過ぎたままだとブザーが鳴動し、出入口扉が閉まらなくなり入庫操作が出来ません。

⑤ 車右検出光電スイッチ

車の右への寄り過ぎを検出します。車が右に寄り過ぎたままだとブザーが鳴動し、出入口扉が閉まらなくなり入庫操作が出来ません。

⑥ 扉光電スイッチ

出入口の障害物を検出すると出入口扉が閉まらなくなり、入庫操作が出来なくなります。

出入口扉が閉じてる最中に遮断すると扉は停止し反転戸開します。

⑦ 車高検出光電スイッチ

車の高さオーバーを検出します。入庫制限高さを超えた車を入庫すると、ブザーが鳴動し、出入口扉が閉まらなくなり、入出庫操作が出来なくなります。

次に入庫案内灯の後退ランプが点灯し、車を後退させるよう案内します。

* 人感センサー(オプション)

駐車室内の人の有無を検出します。(動いている人を検出します。)

検出していると出入口扉が閉りません。

出入口扉が閉動作中に検出すると扉閉動作をすぐに中止し、扉開動作を行ないません。

(5) 非常操作

非常停止ボタン

非常の場合、このボタンを押すと駐車装置のすべての動作が停止します。

非常時には乗場操作盤と、駐車室内にある赤い釦を押してください。なお、装置を非常停止させた場合は、保守委託会社にご連絡頂き安全確認を行ってください。

非常用脱出口(扉)

非常の場合、この脱出口の扉を開けて退避してください。

(通常時は施錠されていますので、駐車室への入室はできません。施錠されていても非常時のみ駐車室から脱出することができます。)

尚、非常用脱出口は、緊急時に駐車室内から脱出する為のものであり、

外部から非常用脱出口を使用して、駐車室内に入る事は大変危険です。

重体な事故に繋がる可能性がありますので、絶対に立ち入らないで下さい。

(注)非常用脱出口には、扉閉確認スイッチがついています。駐車装置使用時は扉を閉めないで安全確認が出来ず入出庫操作が出来なくなります。

4. 運転準備

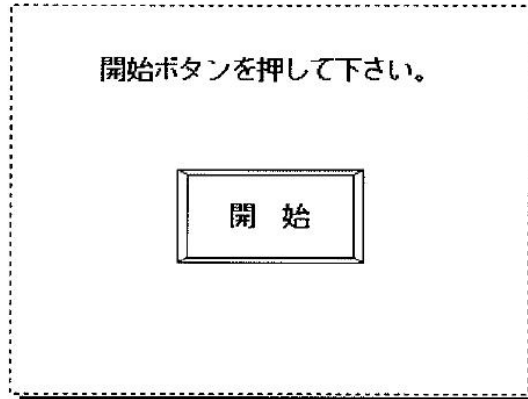
(1) 操作盤運転切換スイッチが「運転」側になっている事を確認してください。

5. 運転操作

(1) 入庫操作 ※「②自動運転:テンキー操作画面」操作時のみ【テンキーモード】【暗証番号モード】で操作が異なります。テンキー操作以外は全て同じ操作となります

① 自動運転：待機状態 画面（初期画面）

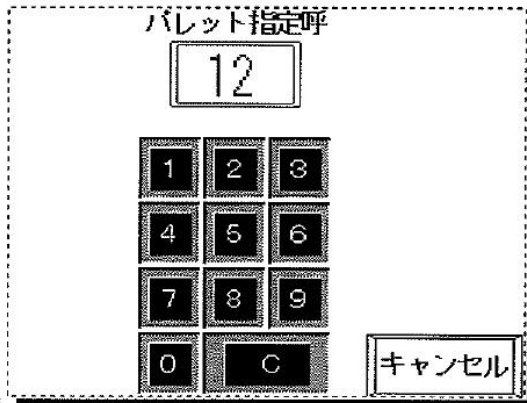
操作：[開始]ボタンを押す



② 自動運転：テンキー操作画面 画面

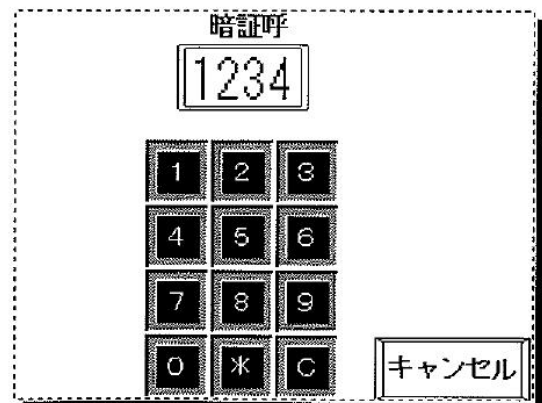
【テンキーモード】

操作:[パレット番号(2桁)]を押す



【暗証番号モード】※オプション

操作:[*]を押した後に[暗証番号(4桁)]を押す



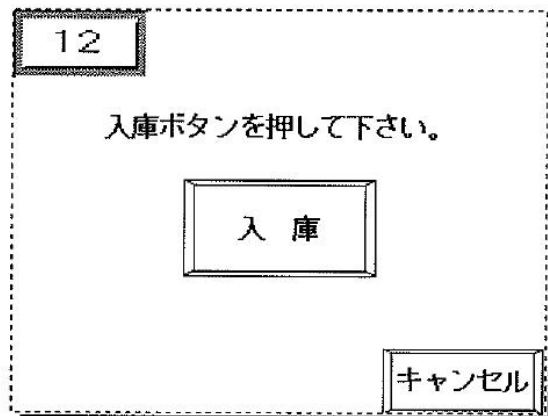
※入庫パレットが指定された場合は「③」画面へ

※出庫パレットが指定された場合は「⑧」画面へ

※[キャンセル]ボタンを押すと「①」画面に戻る

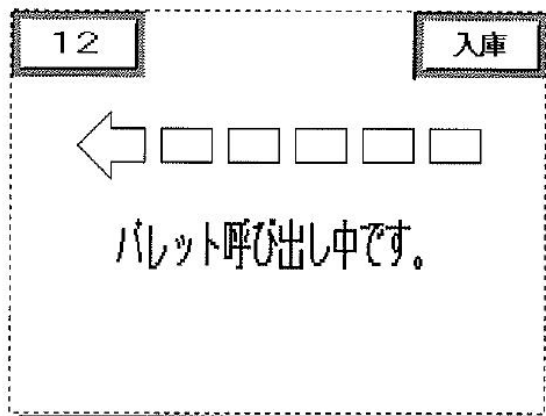
③ 自動運転：入庫パレット指定後 画面

操作：[入庫]ボタンを押す



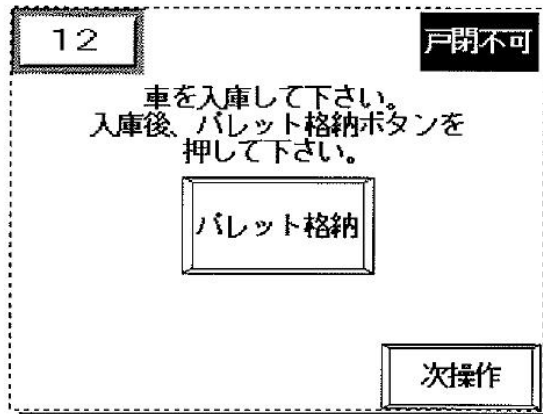
※[キャンセル]ボタンを押すと「②」画面に戻る

④ 自動運転：パレット呼出中 画面



⑤ 自動運転：入庫扉開 画面

操作：入庫完了後[パレット格納]ボタンを押す



※運転手が駐車室内にいる場合は[戸閉不可]が表示される

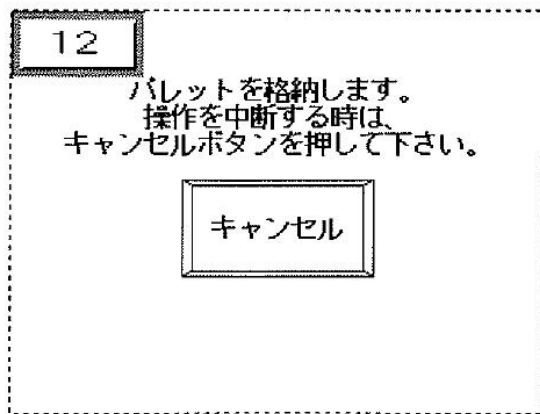
※[次操作]ボタンを押すと「②」画面(テンキー操作)に戻り、続けて操作をすることができる。

「戸閉不可」が表示されている場合は、操作を完了する事が出来ません。

機械式駐車装置は、多くの安全センサーが設定されています。

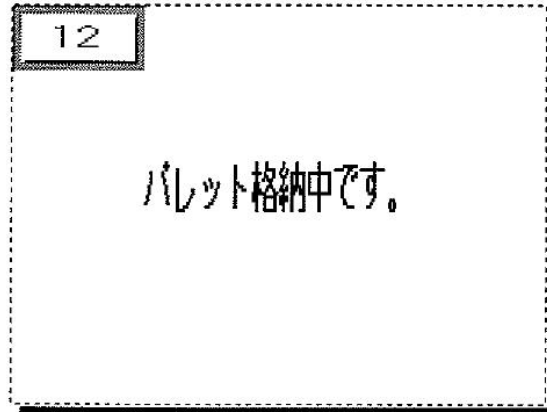
「戸閉不可」が表示されましたら、三方枠の「扉検出光電スイッチ」部を手で往復する事でセンサーが解除されます。「戸閉不可」の表示が無くなったのを御確認後、「パレット格納」ボタンを押して、操作を完了して下さい。

⑥ 自動運転：扉閉動作中 画面



※[キャンセル]ボタンを押すと「⑤」画面に戻る

⑦ 自動運転：パレット格納中 画面

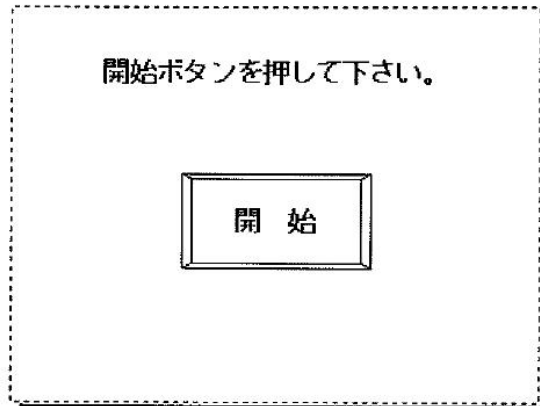


※パレット格納終了で「①」画面へ戻る

(2) 出庫操作 ※「②自動運転:テンキー操作画面」操作時のみ【テンキーモード】【暗証番号モード】で操作が異なります。テンキー操作以外は全て同じ操作となります

① 自動運転：待機状態 画面（初期画面）

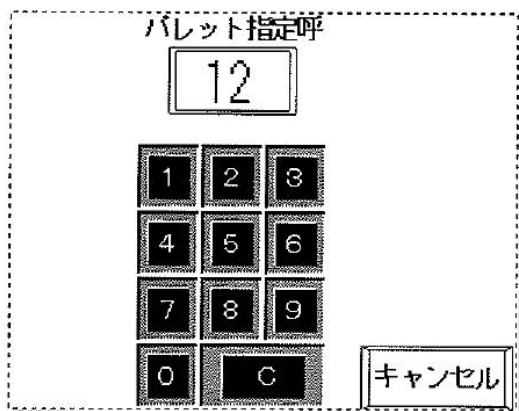
操作：[開始]ボタンを押す



② 自動運転：テンキー操作画面 画面

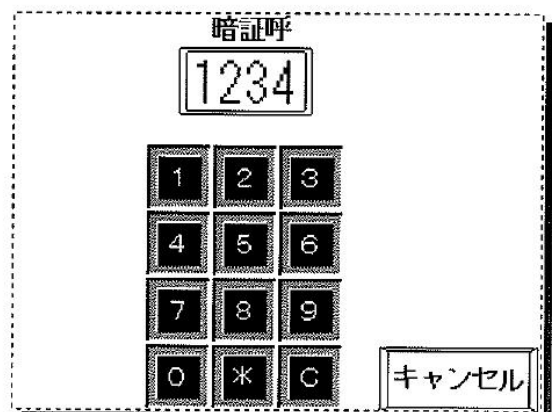
【テンキーモード】

操作:[パレット番号(2桁)]を押す



【暗証番号モード】

操作:[*]を押した後に[暗証番号(4桁)]を押す

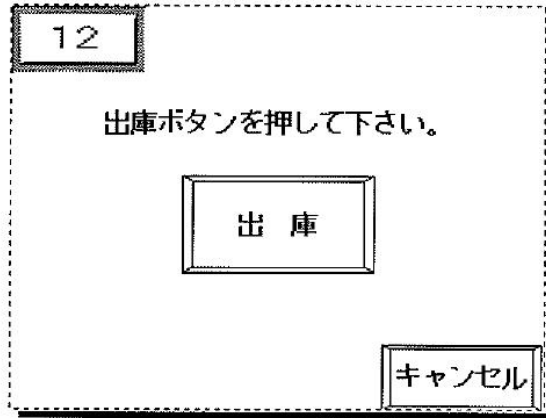


※入庫パレットが指定された場合は「③」画面へ
※出庫パレットが指定された場合は「⑧」画面へ

※[キャンセル]ボタンを押すと「①」画面に戻る

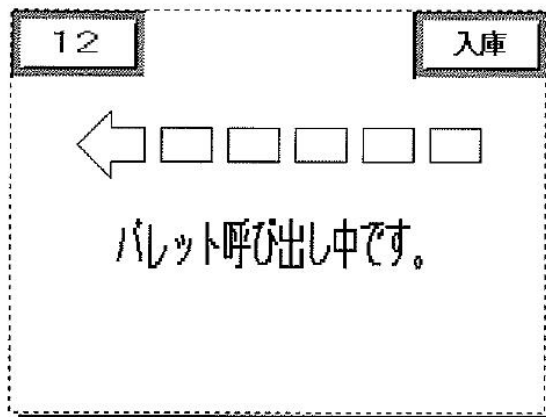
⑧ 自動運転：出庫パレット指定後 画面

操作：[出庫]ボタンを押す



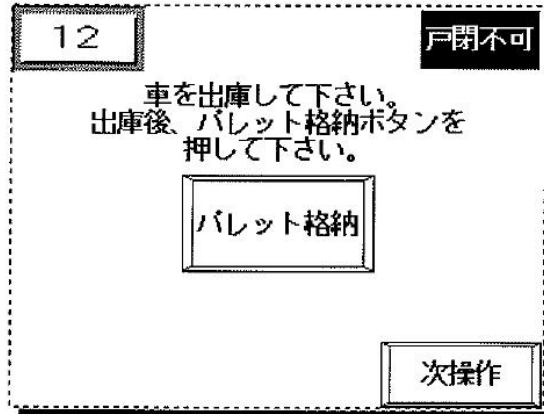
※[キャンセル]ボタンを押すと「②」画面に戻る

⑨ 自動運転：パレット呼出中 画面



⑩ 自動運転：出庫扉開 画面

操作：出庫完了後[パレット格納] ボタンを押す



※運転手が駐車室内にいる場合は[戸閉不可]が表示される

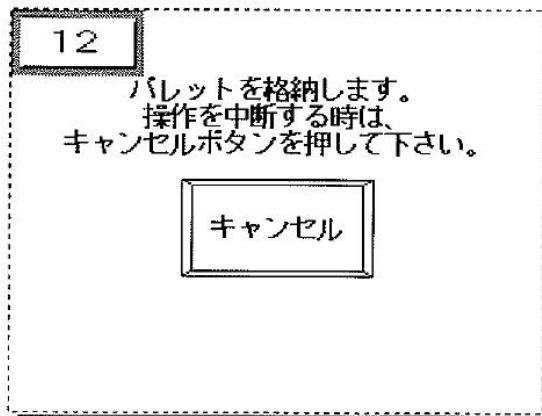
※[次操作]ボタンを押すと「②」画面(テンキー操作)に戻り、続けて操作することができる。

「戸閉不可」が表示されている場合は、操作を完了する事が出来ません。

機械式駐車装置は、多くの安全センサーが設定されています。

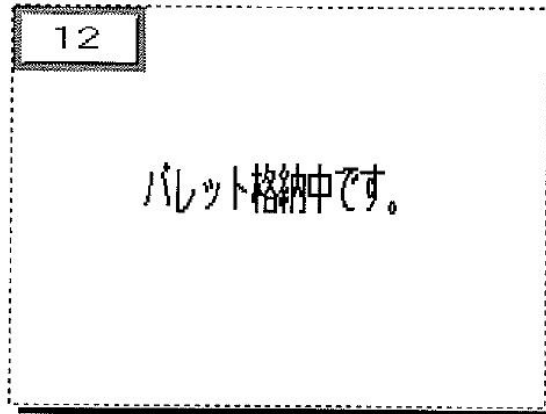
「戸閉不可」が表示されましたら、三方枠の「扉検出光電スイッチ」部を手で往復する事でセンサーが解除されます。「戸閉不可」の表示が無くなったのを御確認後、「パレット格納」ボタンを押して、操作を完了して下さい。

⑪ 自動運転：扉閉動作中 画面



※[キャンセル]ボタンを押すと「⑩」画面に戻る

⑫ 自動運転：パレット格納中 画面



※パレット格納終了で「①」画面へ戻る

5. 運転操作

(3) リモコン操作 ※オプション仕様(今回は使用不可)

操作盤の受光部(④)に向けて、始めに「呼登録」ボタンを押します。

「呼登録」ボタンにて機器が認識すると、操作盤の「呼登録ランプ⑤」が点灯します。呼登録ランプが点灯している間に、「呼確認」ボタンを押すと御客様のパレットを呼び出します。

※一定時間経ちますと「呼登録ランプ」が消灯しますので、再度「呼登録」ボタンを押して最初から操作して下さい。パレットが到着しましたら、入庫の場合は(1) - ⑤、出庫の場合は(2) - ⑩からのフローと同じ操作となります。

※周囲の安全を確認し、必ず「パレット格納」ボタンを押して下さい。安全の為、リモコンで扉を閉める事が出来ません。

※リモコンの操作が利かなくなった場合、電池が完全消耗したもしくは、故障した可能性があります。

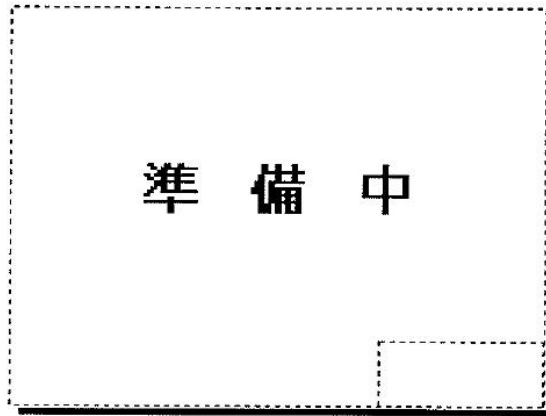
弊社サービス部に御連絡下さい。

尚、リモコンが故障しても「タッチパネル」にて直接操作する事が可能です。



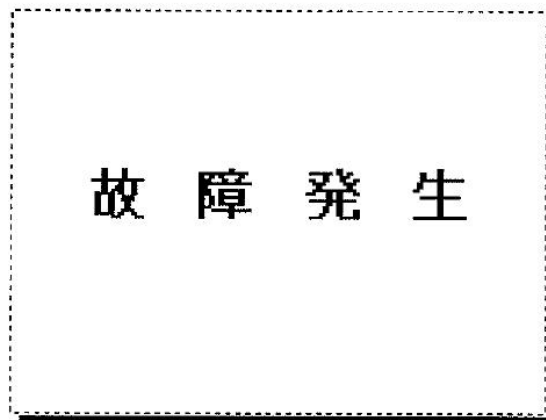
リモコン

⑬ 自動運転以外（点検・調整運転） 画面



※自動運転切替で初期画面に戻る

⑭ 自動運転中 運転停止異常が発生した場合 画面



※異常が取り除かれて自動運転切替で初期画面に戻る

6. 停電した場合

(1) 停電時の処置

停電するとすべての動作が停止します。

- ①事前に停電することがわかっている場合は、あらかじめ乗場の運転操作盤の運転切替スイッチを「休止」にしてください。
- ②予期しない停電の場合は、停電が復帰後に運転切替スイッチを一度「休止」してから、再度「運転」もしくは「カード」の各モードにしてください。

この時、操作盤のタッチパネルに「故障発生」の表示が出た場合は運転操作出来ません。その場合は保守委託会社に点検を依頼してください。

7. 火災が発生した場合

- ・火災警報が鳴った時は、まず火災発生箇所を確認し119番か110番に通報してください。
- ・本装置内で火災が発生した場合、全ての動作が停止し、扉が開いている場合扉が閉まります。駐車室内にいた場合は速やかに外部へ避難してください。
- ・火災時は全ての操作は無効となり扉も開きませんので、駐車室内にとじ込められた場合は非常用脱出口から速やかに避難してください。
- ・火災発生後は保守委託会社に点検を依頼してください。

8. 異常を感じた場合

- ・入出庫操作を行なっても、動作が完了する前に停止したり、操作が出来なくなった場合には、直ちに保守委託会社に修理を依頼してください。
- ・異常な音や、振動が発生した場合も保守委託会社に点検を依頼してください。
- ・異常が感じられた場合は駐車装置室内に絶対立ち入らないでください。

9. メンテナンス契約について

- ・装置使用開始から3ヶ月間は無料アフターサービス期間です。その後の保守は、専門知識を必要としますので、弊社とメンテナンス契約を結ぶ事をお勧めします。
- * メンテナンスのお問い合わせ、またはメンテナンスのご契約は、弊社サービスセンターの下記 電話番号にお掛けください。

0 3 - 3 4 3 6 - 5 1 2 1

* 緊急時連絡先

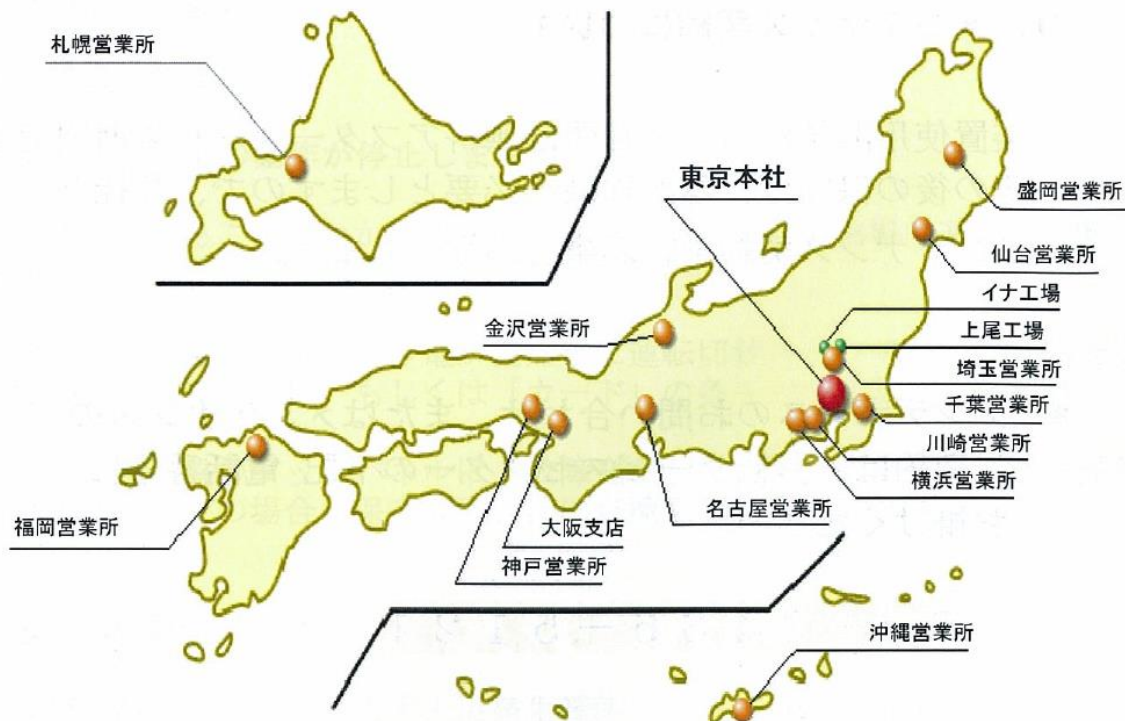
緊急時や装置故障のご連絡は下記の弊社サービスセンターで承りますが、**火災や、事故**の場合には、**まず最初に消防（119番）**や**警察（110番）**へ通報してください。

緊急時、故障時の際は下記管理番号をお知らせください。

ダイコー株式会社 サービスセンター

電話 0120-999-165

(夜間・休日とも上記番号で承ります。)



● 本社 ● 支店・営業所 ● 工場



ダイコー株式会社

本社 東京都港区芝大門 1-1-1 番03(3436)5111
E-Mail: daiko@daiko-s.co.jp HP: http://www.daiko-s.co.jp

<本支店・営業所>

● 本社営業部

東京都港区芝大門1-1-1
番03(3436)5111
E-Mail: heig@daiko-s.co.jp

● 大阪支店

大阪市東淀川区東中島2-15-5
番06(6322)7551
E-Mail: osaka@daiko-s.co.jp

● 札幌営業所

札幌市北区北6条西6丁目2番地24(第21山崎ビル9F)
番011(717)0011
E-Mail: sapp@daiko-s.co.jp

● 盛岡営業所

盛岡市盛岡駅前北通8-21コーポグリーンビル2F202
番019(625)9403
E-Mail: morioka@daiko-s.co.jp

● 仙台営業所

仙台市宮城野区苦竹3-6-10
番022(782)9393
E-Mail: send@daiko-s.co.jp

● 千葉営業所

四街道市鹿渡728-14ハイテスホールI-103号
番043(432)2071
E-Mail: chiba@daiko-s.co.jp

● 埼玉営業所

北足立郡伊奈町大字小室道下671-1
番043(722)8524
E-Mail: saitama@daiko-s.co.jp

● 川崎営業所

川崎市麻生区東百合丘4-21-1
番044(951)6591
E-Mail: kawasaki@daiko-s.co.jp

● 横浜営業所

横浜市港北区新横浜2-7-19竹生第2ビル 602号
番045(470)5581
E-Mail: yokoh@daiko-s.co.jp

● 金沢営業所

石川県金沢市森戸2丁目151番地1
番052(822)9100
E-Mail: kanazawa@daiko-s.co.jp

● 名古屋営業所

名古屋市瑞穂区内浜町30-13
番052(822)9100
E-Mail: ngy@daiko-s.co.jp

● 神戸営業所

神戸市兵庫区浜山通1-1-12ミサキビル 1104号
番078(881)3027
E-Mail: kobe@daiko-s.co.jp

● 福岡営業所

福岡市博多区博多駅前2丁目17番地25号博多クイートビル10F
番092(434)1055
E-Mail: fukok@daiko-s.co.jp

● 沖縄営業所

沖縄県浦添市屋富祖3-9-3 丸城開発ビルA201
番098-874-7301
E-Mail: okinawa@daiko-s.co.jp

● イナ工場

埼玉県北足立郡伊奈町小針新宿1247中島地区
番048(729)0219
E-Mail: ina@daiko-s.co.jp

● 上尾工場

北足立郡伊奈町大字小室道下671-1
番043(722)8956
E-Mail: ageo@daiko-s.co.jp

● サービスステーション

- ・本社サービスセンター
東京都港区芝公園1-2-4
番03(3436)5121
- ・大阪サービスセンター
番06(6322)7554
- ・札幌サービスセンター
番011(717)0012
- ・仙台サービスセンター
番022(782)9393
- ・横浜サービスセンター
番045(470)5581
- ・名古屋サービスセンター
番052(822)9100
- ・福岡サービスセンター
番092(434)1055